



都筑区民文化センター(仮称)およびボッシュ・グループ研究開発拠点の新設事業

横浜市都筑区中川中央一丁目9番における「横浜市都筑区における区民文化センター等整備予定地活用事業者選定委員会」において、弊社が代表するグループ企業が事業予定者となりました。
(平成30年11月26日)

■事業コンセプト

「～歴史ある都筑の文化とグローバルテクノロジー企業の Fusion(融合)による、新しい未来型文化拠点づくり～」
通り抜け通路に面して広場を設け、広場の活用などを介して民間施設と区民文化センターの相乗的なにぎわいを創出し、地域活性化につなげます。

■施設概要

- ・民間施設(オフィス、研究施設)＋区民文化センター
 - ・民間施設部分 ▶ 地上7階地下2階
 - ・区民文化センター部分 ▶ 地上4階地下1階
 - ・延床面積約5万5000㎡、地下鉄骨造地下一部鉄筋コンクリート造、免震構造採用
※上記は提案内容の抜粋であり、今後の設計などで実際の建物と異なる場合があります。
- ※区民文化センターについての詳細は、横浜市都筑区のHP「[都筑区における区民文化センターの整備について](#)」をご覧ください。

■スケジュール(予定)

2019年 土地売却契約、土地引き渡し
 2022年 施行開始
 2024年度 竣工、開館

■開館予定時期の変更について

2023年度の開館を目指して事業を進めてきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、設計施工体制の決定と本格的な設計の着手が遅れたため、開館予定時期を2024年度として、引き続き事業を推進します。※整備スケジュールの変更に伴う、区民文化センターの施設内容や設計施工体制の変更はありません。



【起工式のご報告】

2021年12月10日金曜日(大安)、晴天のもと、横浜市都筑区中川中央一丁目9番にて、本事業の本格的な工事着手にあたり、工事の安全と無事を祈願する為、10時から「都筑区民文化センター(仮称)及びボッシュ・グループ 研究開発拠点建設事業」の安全祈願祭及び起工式が執り行われました。

安全祈願祭は、杉山神社を斎主とし、ボッシュ及び株式会社大林組(ボッシュ・グループ 研究開発拠点の施工会社)と、株式会社竹中工務店(都筑区民文化センター(仮称)の施工会社)と合同で、地鎮行事等が行われ、今後の工事が安全に進捗することを祈願しました。

また起工式は、共同で事業に取り組んでいる横浜市文化観光局文化芸術創造都市推進部 野田様、都筑区長 佐藤様、来賓として在日ドイツ商工会議所 専務理事 マークウス・シュールマン様、ボッシュ労働組合 小田様、センター南商業地区振興会 金子会長、センター北商業振興会 横田会長、株式会社横浜都市みらい 代表取締役社長 椿様に参列して頂きました。

事業主挨拶 ボッシュ株式会社 代表取締役社長 クラウス・メーダー

「ボッシュは横浜を皮切りに日本での事業展開を進めてきました。110年の時を経て、横浜で新たな一歩を踏み出す事となりとても嬉しく思います。ボッシュの拠点と地域の施設を一体として建設するのはボッシュでは初めての試みです。開発拠点として世界に誇れる技術を生みだしながら、地域の皆さんと交流を深めて街の発展に寄与していきたい、これが私たち全員の想いであり願いでもあります。この地で地域の皆様と共に、未来に向けた歩みを進めていきますことをお約束して、私の挨拶とさせていただきます。」



お問合せ先: <https://www.bosch.co.jp/contact/>

事業コンセプト

歴史ある都筑の文化とグローバルテクノロジー企業の

Fusion Fusion(融合)による、新しい未来型文化拠点づくり

本事業の特性、本事業に関する課題認識

区民の期待に応える区民文化センターを整備し、それを軸に未来に続く「都筑」の文化を育む街をつくる

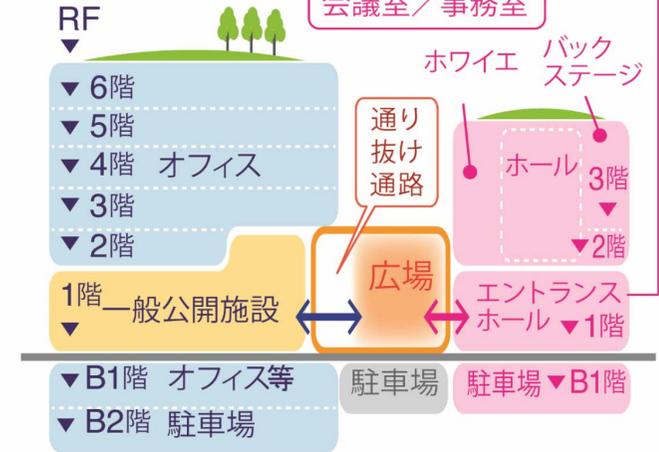


施設のコンセプト

Fusionというコンセプトのもと、区民文化センターとの相乗効果を発揮する場を構築し、新しい文化発信拠点とする

- ▶ 都筑の歴史的な文脈と現代の都筑の文化を大切にし、未来に向かう新しい文化の萌芽を吹き込む
- ▶ 歴史と未来、芸術文化事業と先進技術の民間事業、地元の生活者と就業者など、多様な人と価値が交錯し相互作用を生み出す賑わいの場を作る
- ▶ この地ならではの地域文化創出の拠点となる
- ▶ 人と街の成長を長期的に捉え、多様な価値が永続的、恒常的に生まれ続ける環境および設備を用意し、その運営体制を維持する

施設の構成



- ▶ ポッシュ棟の主要機能はオフィスと研究施設(ラボ)
- ▶ 区民文化センターの補完機能として民間施設の一部を一般開放
- ▶ 通り抜け通路、広場、区民文化センターとの相乗効果にて地域文化活動の拠点となる



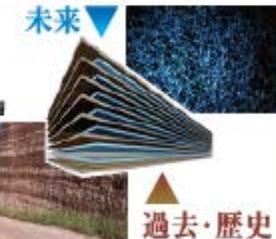
施設全体

施設全体の概要

都筑の歴史文化とテクノロジー企業のイメージをFusionさせた新しいランドマークとなるデザインを施す

- ▶ 区民文化センター: 歴史を象徴する自然素材と未来を象徴する無機質素材を積層させ、年輪のように時間の積み重ねを想起させるデザイン
- ▶ ポッシュ棟: 横浜を象徴する白をベースに、未来を象徴する無機質素材を積層させ区民文化センターとFusionするデザイン
- ▶ 地域の方々のご意見を取り入れたり、施設づくりに参加できる仕組みの構築

区民文化センターの外装イメージ



ポッシュ棟の外装イメージ

